

新知事に玉城氏

辺野古反対に支持

承認撤回、翁長氏を継承

翁長雄志知事の死去に伴う第13回沖縄県知事選挙は30日、投票が行われた。即日開票の結果、県政与党が推す無所属新人で前衆院議員の玉城デニー氏(58)が、政権与党が推す無所属新人で前宜野湾市長の佐喜真淳氏(54)に自民、公明、維新、希望推薦を破って初当選を確実にした。最大の争点だった米軍普天間飛行場の名護市辺野古移設について玉城氏は反対を公約に掲げ、翁長知事が指示した辺野古埋め立て承認の撤回を支持している。知事選で県民は辺野古移設反対の民意を改めて示す結果となった。辺野古新基地建設を強行してきた政府の今後の対応が注目される。

辺野古新基地建設に対し 地被害の苦しみを名護市 玉城氏は選挙期間中、 民に背負わせることはで きない。翁長知事の遺志 「宜野湾市民が受ける基



駆けつけた支持者と握手する玉城デニー氏＝23日、浦添市内間

て「政府は(運用停止の)約束を守るべきだ」と主張している。埋め立て承認撤回に対しては「全面的に支持する。撤回は公有水面埋立法に基づき適正に判断したものだ」と指摘してきた。

このほか、玉城氏は政策で「誰ひとり取り残さない社会」の実現を目指す宣言。「保育料の無料化」「待機児童ゼロ」「子育て世代包括支援センターの全市町村設置」「保育所整備、認可外保育施設の認可化を支援」「認可外保育施設の給食費補助」などを掲げてきた。

玉城氏は1959年10月13日、うるま市与那城生まれ。本名は玉城康裕。人気ラジオパーソナリティーとして活躍していたが、政治家を志し、2002年に沖縄市議に初当選。09年に衆院議員に初当選し、4期務めた。妻・智恵子さんと2男2女。

子のため 未来の懸け橋に

玉城氏の略歴

「皆さん一緒に、私たちの子や孫のために、この選挙戦を未来への懸け橋として一緒に頑張っていこう。政府に頼らない。ウチナンチュは自主自立の力を持っている。一人一人の力を結集して、こう」と街頭の県民に呼び掛けた。

行政や政治の勉強会に参加していた縁で2002年に政界への転身を決意して沖縄市議選へ出馬し、トップ当選を果たす。「地方自治を見直すには国政を変えるしかない」と痛感し、05年に民主党公認で国政に初挑戦したが落選。09年に政権交代の波に乗り約9万票を得て初当選し、衆議院議員

と痛感し、05年に民主党公認で国政に初挑戦したが落選。09年に政権交代の波に乗り約9万票を得て初当選し、衆議院議員

を4期務めた。母子家庭で育った経験から福祉政策の重要性について思い入れを持ち「格差のない社会」の実現を目指す。

父親はかつて沖縄に駐留した米軍人。自らの出自も踏まえ「多様性を尊重し、寛容さのある社会が原点だ」と訴えている。

たまき 玉城 デニー氏 58

1959年10月13日、てんびん座、O型。うるま市与那城出身。上智社会福祉専門学校卒

身長・体重 165㌢・60㌔

尊敬する人物 小沢一郎、翁長雄志 母・玉城ヨシ

自分の性格

短気、のんき、勇気

座右の銘

天は正論に 信念と勇気を与える

趣味や日課、特技

映画鑑賞、音楽、ドライブ、読書

愛読書 椎名誠の著書

好きな食べ物

沖縄そば、カレー、野菜チャンプル

好きなスポーツ

野球、バスケットボール

好きなテレビ番組 ニュース

好きな観光スポット 沖縄県内

好きな音楽

ロック

マイブーム

アマチュアバンド

子どものころ憧れた職業

ロックミュージシャン

好きな芸能文化人

ロビン・ウィリアムズ、ニコラス・ケイジ、エリック・クラプトン、ニッケルバック



総決起大会を終え、有権者と握手をしながら会場を後にする玉城デニー氏＝22日、那覇市の新都心公園



子どもに笑顔を振りまく玉城デニー氏＝15日、那覇市の繁華街

玉城氏の重点公約

- 「建白書」の実現を目指し、米軍普天間飛行場の早期閉鎖・返還を求め、オスプレイ配備と辺野古新基地建設に反対する。
- 日米地位協定の抜本的見直しや東村高江のヘリパッド使用中止を求める。
- 「誰ひとり取り残さない社会の実現」を目指し「子どもの貧困対策計画」を着実に実施する。
- 「給付型奨学金」をさらに拡充し、中高校生のバス通学を無料にする。待機児童をゼロにする。
- 保育料の無料化を目指す。子育て世代包括支援センターを全市町村に設置する。公的施設を活用した放課後児童クラブの設置促進。
- 障がいのある方に対する職業的自立を推進する。
- 介護従事者の雇用・労働環境などの処遇改善に努める。
- 「沖縄県LGBT宣言」を行う。
- 犬猫殺処分「ゼロ」から「廃止」へ。
- アジアのダイナミズムを取り入れ、日本経済をけん引する新たな沖縄振興計画を策定する。大型MICE施設建設を推進する。「万国津梁会議」を新設する。「琉球歴史文化の日」を制定する。
- 「沖縄県アジア経済戦略構想推進計画」を実施する。カジノに反対する。「正社員雇用拡大助成金事業」を推進。増税に反対する。日台・日中漁業協定の見直しを求める。